

令和3年度の委員会運営方法について

1 付議事件

減災及び防災対策の推進に関すること。

(参考：過去の特別委員会における調査・研究テーマ)

年度	調査・研究テーマ
令和2年度	令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策
令和元年度	局地的大雨や台風等の風水害における減災防災対策
平成30年度	減災及び防災を推進するための情報伝達、広報のあり方

2 市会運営委員会（平成24年5月8日開催）での特別委員会運営方法に関する決定事項

- ・付議事件の調査・研究を目的として、委員間の意見交換、事例視察や参考人意見聴取などを行う。
- ・委員会報告書は、付議事件に対する結論や一定の方向性を得たとき又は議員任期が満了するときに議長に提出するものとする。

3 令和3年度調査・研究テーマ案

自助意識の向上を通じた命を守るための取組について

(テーマ選定理由)

近年、自然災害が激甚化する中、大規模災害が発生した場合には、行政主体のハード・ソフト対策等、公助の取組だけでは被害を軽減することは難しく、自助・共助の取組の重要性がより一層認識されてきている。

こうした状況に加え、一人ひとりの自助があつてこそ、共助の取組が機能するといった大前提に立つと、住民が「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、自らの判断で行動し、行政はそれを全力で支援するという自助意識の高い社会を構築していく必要がある。

そこで、今年度は、平時から住民一人ひとりの自助意識を高め、災害発生時に住民が主体的に行動を起こせるよう、「自助意識の向上を通じた命を守るための取組について」というテーマで、調査・研究を行うこととした。